

大 会 宣 言

交通事故をなくすことは、全ての県民の願いです。

本日、第62回福島県交通安全県民大会にあたり、命の尊さを深く認識するとともに、交通事故のない、安全で安心な福島県を実現するため、決意を新たに、県民一丸となって次のことを実行し、交通事故の根絶に向けてまい進することを誓います。

- 1 わたしたちは、関係機関・団体と連携、協力し、「自らの安全は自ら守る、地域の安全は地域が守る」という安全意識をもって、交通事故防止運動を推進してまいります。
- 2 わたしたちは、「交通安全は家庭から」の合言葉の下、思いやりと譲り合いの心をもって、子供と高齢者の交通事故防止に努めます。
- 3 わたしたちは、交通事故発生時の被害の防止・軽減を図るため、全ての座席で必ずシートベルトとチャイルドシートを着用します。
- 4 わたしたちは、夕暮れ時や夜間の交通事故防止に効果が高い夜光反射材の着用促進に取り組んでまいります。
- 5 わたしたちは、地域一体となって飲酒運転根絶運動に取り組み、社会から飲酒運転を追放します。
- 6 わたしたちは、自動車などを運転する際、横断歩道を渡るうとする歩行者がいる時は、必ず一時停止しなければならぬという交通ルールを守ります。

令和5年10月11日

第62回福島県交通安全県民大会